

神谷病院にご入院された患者様・代理人の方へ

研究へのご協力をお願い

本研究は、東京医療保健大学大学院 修士課程において、倫理審査委員会の審査により承認され、田島厚生会神谷病院の許可を受けて実施されます。

【研究課題】

「栄養介入を目的としたフィジカルアセスメントが与えるリハビリテーションへの影響」

【研究機関名および研究責任者氏名】

研究機関 田島厚生会神谷病院

研究責任者 田中覚子(栄養科)

【研究期間】

倫理審査承認日(2022年3月24日)～2023年3月31日(予定)

【対象となる方】

2021年5月1日～(倫理審査承認前の前月末日)の期間、当院に30日以上入院し、地域包括ケア病棟より退院された廃用症候群を有する65歳以上の患者様

除外項目

- ① 入院期間が30日未満の患者
- ② 入院時栄養評価項目 CONUT8点以上(重症)の患者
- ③ 嚥下機能障害を有する患者
- ④ 他院へ転院し継続治療が必要・終末期・長期療養目的に入院する患者

【研究の目的・意義】

本研究では、フィジカルアセスメントによる栄養評価に基づいた栄養介入を行う。その結果、廃用症候群を有する高齢者の栄養状態と、日常生活活動改善効果が明らかになれば、採血などの検査が容易に実施できない場面においてもフィジカルアセスメントが栄養評価に有用な手段となりえる。さらには、地域包括ケアシステムにおける廃用症候群を有する高齢者の栄養状態とADL改善へ効果をもたらす可能性がある。

【研究の方法】

上記期間中のカルテに記載されている以下情報を収集して実施する研究です。特に患者様

資料⑥

及び代理人の方に、新たなご負担をおかけするものではありません。

- 基本情報:年齢 性別、廃用症候群の有無、身体計測値
- 栄養に関連する情報:管理栄養士が実施した身体計測値、食事内容と摂取量
- リハビリテーションに関する情報:評価(FIM)・リハビリ実施単位数

【個人情報の保護】

この研究に関わって収集された情報・データなどは、外部に漏洩することがないよう、慎重に取り扱います。

対象患者様の情報やデータ等は、解析する前に氏名・住所・生年月日などの個人情報を削り、どなたのものか分からないようにしたうえで、神谷病院栄養相談室において研究責任者が、鍵のかかるロッカーまたは、パスワードをかけたファイルにて厳重に保管します。

この研究のために、患者様・代理人の方が情報を利用して欲しくない場合は、以下の問い合わせ先にご連絡ください。研究データ収集期間で、個人情報を削る前では、同意撤回書に署名をいただいたうえで、情報を削除いたします。研究にご参加いただけない場合も、将来にわたって不利益を生じることはありません。ご連絡いただけなかった場合は、ご了承いただいたものとさせていただきます。

研究の成果を専門の学会誌や書籍、学会発表の公表を行う場合は、個人の氏名等の個人情報が明らかにならないようにいたします。

収集した情報・データは、厳重管理のもと、研究終了後 10 年間保存されます。保管期間終了後には、情報機器はデータ完全削除ソフトや物理的な破壊し、紙媒体はシュレッダーで裁断して廃棄します。

本研究は東京医療保健大学大学院倫理審査委員会によって承認され、田島厚生会神谷病院の許可を得て行われます。

本研究における開示すべき利益相反はありません。

なお、対象となられた患者様・代理人の方への謝礼はございません。

この研究について、ご不明点やご質問などは、以下の連絡先までお問い合わせください。

(2022 年 4 月 1 日)

【問い合わせ先】

研究責任者・連絡担当者:田中覚子

東京医療保健大学大学院 医療保健学研究科 医療栄養学領域

連絡先 : 〒115-0042 東京都北区神谷 1-27-14 神谷病院栄養科

電話 : 03-6903-0863(内線:679) メール:hg321005@thcu.ac.jp